

大阪女学院授業視察

令和8年1月22日(木)

I B (国際バカロレア) のDP (ディプロマプログラム) の科目の一つであるGroup 6のVisual Artsの授業を見るために大阪にある大阪女学院高等学校に訪問しました。

訪問したのは教頭と美術の担当者2名です。前日からの雪の影響もあり、新幹線に遅れが出る中での学校訪問でしたが、大阪市内は雪の影響を感じさせないほど陽気な気候でした。

授業に行く前に副校长先生やDPコーディネーターの先生との会話の中で、まだまだ準備をしなければいけないと思うことが多くあることに気付かされ、不安になりながら4限、5限の連続で行っている2年生の授業を見学させていただきました。



現在、DPを学んでいるのは9名の生徒で、来年8月に行われる展示に向けて作成している作品の中間発表をしている授業でした。生徒の作品は絵画や服飾、造形作品、陶芸など多岐にわたり、それぞれテーマを設定し、作られていました。まだまだ未完成の作品も多く、手直しをすると言っていましたが、どの作品も個性がありとても素晴らしいものばかりでした。

授業が終わってから、本校の美術担当の先生に大阪女学院の生徒から積極的に話してくれていました。直接授業を観て、直接話を聞くことができた貴重な機会となりました。

教頭 川村 一仁